教育GP　宍戸ゼミナール
2010年度 活動記録5（第4班）

大阪商業大学
Osaka University of Commerce

協力　社会福祉法人
東大阪市社会福祉協議会

# 第4班　ふれあいリビング「らん」に参加




場所：東大阪市花園校区
日時：2010年5月31日（月）9：30～12：30

## Pricelessな100円コーヒー

第4班のフィールドワークがスタートしました。第4班は、小学校区の範囲で行われている「小地域ネットワーク」の地域福祉活動に焦点をあてています。今回、東大阪市花園校区の「ふれあいリビング」の取り組みを取材させていただきました。花園校区では、校区福祉委員会や自治会・女性部会が協力し、ボランティアの力で高齢者の方々が集う喫茶店を毎週2回経営しています。本格的なドリップコーヒーを100円、セットメニューを150円で販売し、地域の人々のふれあいの場を作ることで、地域住民の方々の生活状況を知り、社会的な孤立を防いでいます。100円のコーヒーには貨幣価値に換算できない価値がありました。

公共経営学科　講師　宍戸 邦章



花園校区福祉委員長　廣末義信様とミーティング










## 参加した学生の声



今回、第4班としてはじめてフィールドワークに参加させていただきました。校区福祉委員の方や、自治体・女性部会の方とミーティングをもった後に、私達も喫茶店のお手伝いをさせていただきました。高齢者の方の生活問題や、1つの施設を運営することの大変さ、喫茶店を経営する上でのボランティアの皆さんの協力や衛生管理の必要性などを知りました。

核家族化、高齢期の単独・夫婦世帯化が進んでいます。私達には、高齢者の方と話をする機会があまりありません。世代の違う方とコミュニケーションをとるのは思ったほど簡単ではないと感じました。ふれあいリビングでは男性の方の利用が少ないと伺ったので、私達が何らかの企画を立てることができればうれしいと思います。優しく教えてくださった「らん」の皆さん、どうもありがとうございました。おいしいコーヒーをついつい何杯も飲んでしまい、すみませんでした。

第4班　雑賀・堀田・井上・濱田・渡邉・三浦